

# 総合学習 ごみから未来を考える

海にごみを捨てると



# 海にごみを捨てると罰は

海にごみを捨てると、五年以下の懲役か、1000万円以下の罰金、また、その両方を受ける事になります。なぜ罰を受けるのかと言うと、海にごみを捨てる、生物に被害が出るようになるからです。

# 今起きているプラスチックごみ大量問題

プラスチックといえば、1950年から作られるようになった物で、海の水に溶けたり、自然に分解されない強い物質です。そんなプラスチックが今、大問題を起こしているのです。



## 海へのポイ捨てが生物を苦しめている！？

回収、処理されなかったごみは、海に流れ込みます。そして、海ごみの1つとなります。こうした海ごみは、海の魚（海洋生物）が餌と間違えて食べて、栄養が取れなくなって、窒息してしまうのです。



## 海へのポイ捨てが生物を苦しめている！？（続き）

（続き）

海ごみで窒息して

しまっている海洋生物で例えば、大きな魚がペットボトルを魚と間違えて食べて窒息してしまっています。他にも、クラゲを餌にするウミガメは、ビニール袋を餌と間違えて食べて窒息してしまいます。死んでしまった大きなクジラの中から、大量のビニール袋が出たこともあります。プラスチックは、知らないうちに生物を苦しめていたのです。

# プラスチックごみ節約大作戦！！

- ・プラスチックのトレーなどは洗って繰り返し使う
- ・使わないプラスチック用品は、リサイクルボックスに入れる。
- ・プラスチックごみを捨てるときは、プラごみのゴミ箱に捨てる。
- ・外で出たごみは持ち帰る。
- ・5R運動をする。

# 5Rとは

5Rとは、下の5つの言葉を覚えるためのものです

リフューズ（断る）

リデュース（減らす）

リユース（再利用、繰り返し使う）

リペア（壊れた物を修理して使い続ける）

リサイクル（使用済みの物を再資源化する）

# まとめ

海にごみを捨てる则色々な被害があり、罰を受けることになる。



これで終わりです。  
ありがとうございました。

